

# 令和元年度共通取組プラン

## ◆学校訪問 様式 1 牧中学校区 共通取組プラン 実施計画

様式 1 牧中学校区 平成31年4月3日

	中学校区	牧小学校	牧中学校
課	<p><b>学</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●思考力・判断力・表現力の伸張</li> <li>・基礎的・基本的な学習内容の確実な定着と学んだことを新たな学習場面に生かす活用力を伸長させる。</li> <li>・学んだことを分かりやすく相手に伝える説明する力を育成する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内容を理解しながら読む力が弱い児童が増加している。</li> <li>・学んだことを活用して、粘り強く考える意欲が弱い。</li> <li>・自分の考えや思いを相手に分かりやすく伝えられる児童は、限られている。</li> <li>・多くの児童に、家庭学習習慣の確実な定着が必要である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まじめに授業を受ける生徒が多いが、学年によっては受け身である。</li> <li>・応用力を高めるために、課題設定や課題提示の仕方、生徒同士の教え合いや学び合いの場の設定を工夫する必要がある。</li> <li>・家庭学習習慣はほぼ定着してきたが、自主的な家庭学習ができていない生徒が多い。</li> <li>・どの学年も学力差が大きく、教科によっては個別に支援を要する生徒がいる。</li> </ul>
題	<p><b>社</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●自他を認め、尊重する態度の形成</li> <li>・集団行動の場で、自分の役割を自覚し、他者と協力する態度を形成する。</li> <li>・積極的に他者とかわり、相手を認め、自分に生かす力を育成する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時と場に応じた行動や、相手の気持ちを考えた行動ができずトラブルに発展することがある。</li> <li>・その場の楽しさを優先してしまい、正しい判断ができない児童がいる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仲間関係が固定化しているため、一旦形成された仲間関係の中で不安感や不信感を抱く生徒がいる。</li> <li>・他への寛容さを身に付け、相手の思いや考えを共感的に理解しようとする気持ちを育てることにより、望ましい人間関係を形成させることが必要である。</li> <li>・閉鎖的な環境の中で自己を固定的に位置付ける傾向が強く、自己を適切に見つめる力が不足している。</li> <li>・将来への見通しや望ましい生き方を考える意欲をもてない生徒がいる。</li> </ul>
	<p><b>健</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●健康でたくましい体づくり</li> <li>・睡眠習慣・食習慣・運動習慣のバランスのとれた生活習慣を形成する。</li> <li>・家庭と共に進める健康教育を一層充実させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・冬場に運動不足になりがちである。</li> <li>・就寝時刻が遅くなる傾向の児童が見られる。</li> <li>・メディア利用について「家庭のルール」を作っていない家庭が見られる。また、きまりを決めていても守っていない児童もいる。</li> <li>・給食では、好き嫌いをなく食べる児童が多いが、家庭では偏食傾向が見られる児童もいる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体力テストの結果から、全国・県と比べ、握力と50M走がやや低い傾向にある。</li> <li>・基本的な生活習慣（睡眠・歯みがき・バランスのとれた食事）をしっかりと身に付けさせたいと考えている保護者が多いが、生活習慣が乱れている生徒がいる。</li> </ul>

### 【 牧小・中共通に目指す子ども像 】

### ふるさと牧を愛し、夢と志をもち、未来をたくましく切り拓く子ども

	めざす資質・能力	小学校低学年	小学校中学年	小学校高学年・中学校1年	中学校2, 3年
身	<p>自ら学び、自ら考えることができる。</p> <p>① じっくりと考え、伝え合うことを通して考えを深める。</p> <p>② 主体的に家庭学習に取り組む。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文章をよく読み、順序立てて伝えたり、友達の考えを理解したりすることができる。</li> <li>・進んで家庭学習に取り組むことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報を基に、自分の考えを明確にし、相手に分かりやすく伝えたり、共通点や相違点を見付けたりすることができる。</li> <li>・自分でめあてを立て、家庭学習に取り組むことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・根拠を明確にして自分の考えをもち、伝え合う活動を通して考えを深めることができる。</li> <li>・自分の課題を知りめあてを立てて、家庭学習に取り組むことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他者の考えの良さを理解し、自分の考えを修正しながら、自分や集団にとっての最善策を思考、判断する力を育てる。</li> <li>・自分の課題を明確にして計画的に学習を進めることができる。</li> </ul>
性	<p>他者とかかわり、自分を高めることができる。</p> <p>① 自分のよさが分かる。</p> <p>② 相手への思いやりの気持ちをもつ。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の得意なことや苦手なことが分かる。</li> <li>・元気よくあいさつができ、分け隔てなく、友達とかかわることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分や友達のよいところを認めることができる。</li> <li>・相手を傷つける言動を抑えることができる。</li> <li>・進んであいさつができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の長所や欠点に気付き、自分らしさを発揮することができる。</li> <li>・友達のよさを尊重し、よりよい人間関係を築くことができる。</li> <li>・友達や地域の人に場に応じたあいさつができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分のよさや個性が分かり、自分の生き方を考えることができる。</li> <li>・他者の考えや生き方を尊重し、ともに高まろうとすることができる。</li> <li>・場に応じたあいさつができる。</li> </ul>
力	<p>自分の健康を自分で律することができる。</p> <p>① 進んで体力づくりに取り組む。</p> <p>② 健康づくりに関心をもち実践する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・進んで運動遊びに取り組むことができる。</li> <li>・家族と一緒に健康に過ごすことの大切さに気付くことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分のめあてを立て、運動することができる。</li> <li>・健康の大切さに気付き、規則正しい生活を送ることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の課題を知り、継続して運動に取り組むことができる。</li> <li>・健康の大切さを知り、自ら健康づくりに取り組むことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の課題克服のために、運動を工夫して取り組むことができる。</li> <li>・健康の保持増進に向けて、自分の生活を律することができる。</li> </ul>

		★中学校区	牧小学校	牧中学校	保護者・地域	
取	学 力 向 上	<p>1 「学ぶ楽しさ」「分かる喜び」が実感できる授業づくりと分析</p> <p>(1) 学力分析</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・Web配信問題・NRT等の活用</li> </ul> <p>(2) 授業づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「授業7」や資質能力表を活用した授業づくり</li> <li>・言語活動の充実と深い学びの実現</li> </ul> <p>2 学習習慣の定着と学習環境の整備</p> <p>(1) 主体的な家庭学習習慣の定着と充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実態に応じた取組の設定</li> <li>・個に応じた指導の充実</li> </ul> <p>(2) 言語活動の設定</p> <p>3 小中9年間を見通したカリキュラム・マネジメント（総合的な学習の時間、道徳教育）</p>	<p>1 「学ぶ楽しさ」「分かる喜び」が実感できる授業改善</p> <p>(1) 学力分析</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・単元テスト、Web配信問題、NRT検査を分析し、課題を確認する。</li> <li>・分析結果を生かして、授業改善を行う。</li> </ul> <p>(2) 授業づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「授業7」や資質能力表を活用した授業づくりができたのか振り返る場を設定する。</li> <li>・深い学びの姿の設定と、それに到達するための手立てを工夫する。</li> <li>・一人1授業公開による、言語活動を通して学びを深める授業づくりの研修を行う。</li> <li>・自分の考えを書く、伝え合う場面を設定する。</li> <li>・読み取る力を高める工夫をする。</li> <li>・授業参観後に保護者や地域の方から感想を書いていただき、学校だよりや学年だより等で返していく。感想を書いていただくための時間を設定する。</li> </ul> <p>2 学習習慣の定着と学習環境の整備</p> <p>(1) 主体的な家庭学習習慣の定着と充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・確実な家庭学習の取組にするために標準時間を設定する。</li> <li>・家庭学習強調週間を設定する。(年2回：1学期、3学期)</li> </ul> <p>(2) 言語活動の設定</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・朝読書や読書月間を設定する。</li> </ul> <p>3 小中9年間を見通したカリキュラム・マネジメント（総合的な学習の時間、外国語活動、道徳教育、プログラミング教育）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・視覚的カリキュラム表を活用する。</li> </ul>	<p>1 「学ぶ楽しさ」「分かる喜び」が実感できる授業改善</p> <p>(1) 学力分析</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・NRT検査・Web配信問題を活用して課題の確認と補充を行う。</li> </ul> <p>(2) 授業づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・牧小中独自の「授業7」という授業デザインを活用して授業を組み立てる。</li> <li>・資質、能力表活用した話し合い活動の場を積極的に設定する。</li> <li>・深い学びの姿の設定と、それに到達するための手立てを工夫する。</li> <li>・授業参観後に保護者や地域の方から感想を書いていただき、学校だよりや学年だより等で返していく。</li> </ul> <p>2 学習習慣の定着と学習環境の整備</p> <p>(1) 主体的な家庭学習</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・柏葉タイムの有効な活用の支援</li> <li>・学年や時期に応じた進路学習に取り組み、家庭学習の意識を高めさせる支援</li> <li>・メディアの学習サイトの有効利用の推奨</li> </ul> <p>(2) 小中学校区一取組による言語活動の設定</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・朝読書を年間を通して行う。</li> <li>・全校生徒によるスピーチを行う。</li> </ul> <p>3 小中9年間を見通したカリキュラム・マネジメント（総合的な学習の時間、道徳教育）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・視覚的カリキュラム表を活用する。</li> </ul>	<p>1 「学ぶ楽しさ」「分かる喜び」が実感できる授業改善</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業を参観した感想を書く。</li> <li>・ゲストティーチャー等、授業への協力をする。</li> </ul> <p>2 学習習慣の定着と学習環境の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習計画表のチェックをする。</li> <li>・メディアの有効利用について学校と連携する。</li> </ul> <p>3 小中9年間を見通したカリキュラム・マネジメントの支援。</p>	
	組	社 会 性 育 成	<p>1 自己有用感を育てる取組</p> <p>(1) 主体的に進める自治的活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童生徒の主体的な計画による活動の推進</li> </ul> <p>(2) お互いを認め合う振り返り活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・行事や日常活動でのお互いのよさを認め合う活動の推進</li> <li>・職員による生徒のよさを認める活動の推進</li> </ul> <p>(3) 地域と関わり地域に貢献する活動の推進</p> <p>2 相手への思いやりをもつための取組</p> <p>(1) あいさつ運動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各校や小中合同のあいさつ運動</li> </ul> <p>(2) 児童生徒が主体的に取り組む「いじめ見逃しゼロスクール運動」</p> <p>(3) 感謝の気持ちを言葉にして伝える活動の推進</p>	<p>1 自己有用感を育てる取組</p> <p>(1) 主体的に進める縦割り班や児童会活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日常的な活動や委員会の企画による活動で自主的、主体的な活動を進める。</li> </ul> <p>(2) お互いを認め合う振り返り活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・行事や日常的な活動の振り返りの充実。</li> <li>・職員は機会あるごとに児童一人一人をほめる。</li> </ul> <p>(3) 地域のよさを実感し、地域に貢献する活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・牧っ子探検隊を通して、地域のよさについて考える。</li> <li>・生活・総合の素材を地域に求め、地域に学ぶ姿を大切にする。</li> </ul> <p>2 相手への思いやりをもつための取組</p> <p>(1) あいさつ運動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学年の特性に合わせて自主性を大切にしたいあいさつ運動の実施。</li> </ul> <p>(2) 児童が主体的に取り組むいじめ見逃しゼロスクール運動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校生活・いじめアンケートを毎月実施し、実態把握に努める。必要に応じて校内委員会を設け、即時対応を図る。</li> </ul>	<p>1 自己有用感を育てる取組</p> <p>(1) 主体的に進める自治活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日常的な部活動や委員会活動で自主的、主体的な活動を進める。</li> </ul> <p>(2) お互いを認め合う活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校行事や生徒会活動、小中合同の行事で振り返りを行い、お互いのよさを認め合う。</li> <li>・全校スピーチを行い、お互いを理解し合う。</li> <li>・職員は機会あるごとに生徒一人一人をほめる。</li> </ul> <p>(3) 地域と関わり地域に貢献する活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「牧を熱くしよう」の取組として、地域行事で「よさこい」を披露するなど地域活動に貢献する。</li> </ul> <p>2 相手への思いやりをもつ活動</p> <p>(1) あいさつ運動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒会中心に「あいさつの活性化」を推進する。</li> </ul> <p>(2) 生徒が主体的に取り組む「いじめ見逃しゼロスクール運動」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒会を中心とした「いじめ見逃しゼロスクール運動」を推進する。</li> </ul> <p>(3) 「いじめ」についてのアンケートや人権教育、同和教育の授業を行い、いじめ根絶の意識を育てる</p>	<p>1 自己有用感を育てる取組</p> <p>(1) 家族との絆を深める</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家族との絆を深める日（絆デー）による家庭での対話を大切にする（「家庭学習強調週間」と兼ね実施）</li> <li>・家族そろって食事をする。</li> <li>・家族一緒にお手伝いをし、子どもをほめる。</li> </ul> <p>(2) アウトメディアに関する取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・メディアの決まりについて家族で話し合う。</li> <li>・MY生活プランについての振り返りをする。</li> </ul> <p>2 相手への思いやりをもつ活動</p> <p>(1) 家族であいさつをする。</p> <p>(2) 家族に感謝の気持ちを伝える。</p>
		健 康 体 力 向 上	<p>1 体力向上の取組</p> <p>(1) 運動意欲を高めるための取組</p> <p>2 望ましい生活習慣に向けての取組</p> <p>(1) 生活習慣アンケートの実施と結果の活用</p> <p>(2) 健康意識を高めるための取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・いきいき牧っこ～健康生活のめやす～の活用</li> </ul> <p>(3) 食育の充実</p>	<p>1 体力向上の取組</p> <p>(1) 運動意欲を高めるための取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体育大会や陸上大会、スキー大会に向けて、児童が意欲的に運動に取り組めるように、環境を整える。</li> <li>・冬場の運動量を確保するため、体育授業の単元構想を工夫する。</li> </ul> <p>2 望ましい生活習慣に向けての取組</p> <p>(1) 生活習慣アンケートの実施と結果の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童の生活実態を把握し、健康教育を充実させる。</li> </ul> <p>(2) 健康意識を高めるための取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・メディアチェックシートの実施</li> <li>・生活の定期的な振り返りの実施</li> <li>・児童健康委員会の活動の充実</li> </ul> <p>(3) 食育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・給食時の食に対する話題を提供する。</li> <li>・ランランランチ（お弁当デー）を実施する。</li> <li>・1年生の給食試食会での偏食指導</li> </ul>	<p>1 体力向上の取組</p> <p>(1) 運動意欲を高めるための取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全校体育、異学年合同体育の実施。</li> <li>・頑張れびびできるめあてを設定し、達成感や達成感を味わえるように授業を工夫する。</li> <li>・体力テストの個人分析結果を受け、各自の劣っている体力要素について強化する運動を1～2種目サーキットトレーニングに加えて実施。</li> <li>・Tタイム（全校放課後10分間トレーニング）の実施。</li> </ul> <p>2 望ましい生活習慣に向けての取組</p> <p>(1) 生活習慣アンケートの実施と結果の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活習慣アンケート実施後に個々の健康課題設定を行う。</li> </ul> <p>(2) 健康意識を高めるための取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・いきいき牧っこ～健康生活のめやす～の活用</li> <li>・生徒会保健衛生委員会による健康意識向上活動を進める。</li> </ul> <p>(3) 食育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・栄養教諭による講話や毎日の一口メモによる、食に関する情報提供。</li> </ul>	<p>1 体力向上の取組</p> <p>(1) 運動意欲を高めるための取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域と協働して運動の楽しさを知る（外部コーチの活用）。</li> <li>・家族で運動に取り組む。</li> </ul> <p>2 望ましい生活習慣に向けての取組</p> <p>(1) 生活習慣アンケートの実施と結果の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校保健便りや学校保健委員会などでアンケート結果を確認し、子どもの課題を知り、解決に向けた取組をする。</li> </ul> <p>(2) 健康意識を高めるための取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「いきいき牧っこ生活のめあて」を意識して過ごす。</li> <li>・子どもと一緒に健康のめあてを考え、子どものめあてに対して、声掛けをしたり一緒に取り組んだりする。</li> </ul> <p>(3) 食育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・親子で楽しくお弁当を作る。</li> <li>・バランスのよい食事作りをする。</li> </ul>